



## 見えない仕事を知ること 柳川の手仕事

新聞で「しめ縄作りの担い手募集」という記事が目にとまりました。話を聞くと70代の2人が中心となって日吉神社のしめ縄作りをしているとのことでした。普段目にする当たり前の光景は、このような見えない仕事によって支えられていることを改めて感じました。

しめ縄用のワラは手植え、手刈りしたそうです。米作りを含めて、約1年がかりの大仕事です。地域で若い人が減少する中、地域行事や文化の継承が難しくなっている話をよく聞きます。見えない仕事をたくさん知ることによって伝統文化の継承や認知度を向上させるアイデアが生まれるかもしれません。地域おこし協力隊として何かお手伝いできることがあるかもしれませんので、気軽にご連絡ください。連絡先はこちらです。e-mail: yanagawa.yokoyama@gmail.com

日吉神社にお越しの際は、少し上を見上げて、作り手の想いを感じていただけると幸いです。



横山 真平 (35歳)

【プロフィール】市観光課に所属。観光プラットフォーム構築を担当